

提出 順番	No. 4	平成 28 年 2 月 25 日 午前・ <input checked="" type="radio"/> 午後 / 時 / 分 受領
----------	----------	--

平成 28 年 2 月 25 日

幕別町議会議長 芳滝 仁様

幕別町議会議員 岡本 真利子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
本町におけるがん対策の強化を	<p>1 受診率向上対策について</p> <p>2006年に「がん対策基本法」が成立して、今年で10年を迎えます。国をあげての本格的な取組をスタートし、検診受診率の向上や専門病院の充実など、がん対策は着実に前進しています。がんは早期発見、早期治療により重症化を防ぐことが極めて重要であります。しかし、死亡原因の第一位であるがんの日本人の平均受診率は30%以下であり、欧米の70%以上、韓国の60%以上に比べかなり低く、先進国の中でも最低レベルです。</p> <p>2012年政府が定めた「がん対策推進基本計画」では5年以内で受診率を50%に引き上げる目標を掲げています。</p> <p>本町の26年度の平均受診率は、胃がん20.3%、肺がん24.2%、大腸がん25.4%、子宮がん31.6%、乳がん29.2%であります。そこで以下の点について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 政府の目標50%達成に向けての具体策 ② 子宮頸がん、乳がんの検診無料クーポン配布の効果 ③ 検診クーポン未利用者に対して、コールリコール(受診勧奨)の手法とその効果率 <p>2 胃がんリスク検診の普及について</p> <p>胃がんは部位別の罹患者数で男性は第一位で、女性は第二位であります。最近の研究によりますと胃がんの原因の95%以上がピロリ菌の感染によるものであることが明らかになってきました。北海道大学の浅香正博教授は、胃がんに密接に関わりのある萎縮性胃炎の大半がピロリ菌感染に</p>

よるものであり、胃がん予防のために除菌が必要であると提言しております。

以下の点について伺います。

- ① 特定検診の項目にピロリ菌血液検査の追加の考えは
- ② 胃がん撲滅への将来的な手立てを講じるために、中学3年生を対象にピロリ菌検査実施の検討は

3 本町の小中学校におけるがん教育の取組について

文部科学省では平成26年度からがん教育総合支援事業を実施することとしています。

- ① 「がん教育」の在り方に関する検討会の設置状況

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。